
○議長（木下一己君） ただ今から、休会を解き、本会議を再開いたします。
本日の議事日程は、御手元に配付のとおりです。

○議長（木下一己君） 日程第1 議案第3号「下川町公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を議題といたします。

本案については、総務産業常任委員会に付託してありましたので、委員長の報告を求めます。

春日隆司 総務産業常任委員長。

○総務産業常任委員長（春日隆司君） 議案第3号 下川町公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について。今定例会本会議において、当委員会に付託を受けました、議案第3号 下川町公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について、委員会における審査の経過と結果について報告します。

本案は、12月1日オープン予定の「下川町まちおこしセンター」を公の施設として設置及び管理を行うため、必要な条例を改正するものであります。

審査に先立ち、工事中の「まちおこしセンター」の現地調査を行いました。その後、担当課長などからの説明の下に審査を行いました。

本条例では、別表第1中に名称・位置・設置目的、別表第2に使用料を追加するもので、附則では、平成28年12月1日から施行することを規定するものです。

委員から、「各公共施設には愛称が付されており、通称として親しまれている。今後、名称規定には愛称を付すことが望ましい。」「施設の案内表記は、外国人の利活用を踏まえ外国語も併記するべきである。」との意見などがありました。

以上、審査の結果、当委員会として、「原案どおり可決すべきもの」と決したところがあります。議員各位の御協賛をお願い申し上げ、審議の経過と結果についての報告といたします。よろしくお願いいたします。

○議長（木下一己君） ただ今、報告がありました。これから質疑を行います。
質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木下一己君） 質疑なしと認めます。
これから討論に入ります。
まず、原案に反対者の発言を許します。

（なし）

○議長（木下一己君） ないようですので、次に、原案に賛成者の発言を許します。

(な し)

○議長（木下一己君） 討論なしと認めます。

これから、議案第3号を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

議案第3号は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(賛成者起立)

○議長（木下一己君） 起立多数です。

したがって、議案第3号は、委員長の報告のとおり可決されました。

○議長（木下一己君） 日程第2 議案第6号「平成28年度下川町一般会計補正予算（第4号）」を議題といたします。

本案については、総務産業常任委員会に付託してありましたので、委員長の報告を求めます。

春日隆司 総務産業常任委員長。

○総務産業常任委員長（春日隆司君） 議案第6号 平成28年度下川町一般会計補正予算（第4号）。今定例会において、委員会に付託を受けた、議案第6号 平成28年度下川町一般会計補正予算（第4号）について、委員会における審査の経過と結果について報告します。

今回は第4回目の補正予算で、歳入、歳出ともに1億4,808万円を追加し、予算総額59億1,248万円とするものです。

今回の補正は、新たな政策によるもの、補助採択によるもの、大雨被害によるもの、緊急を要するもの等によるものです。

審査に当たり、まず総務課長などから概要説明を受け、その後所管課長などから詳細説明を受けました。その主な内容と質疑・答弁、そして意見等について報告します。

歳出ですが、事項別明細書6ページです。

款3民生費、項1社会福祉費、目1社会福祉費の除雪費用補助金656万円については、議案第1号 下川町除雪費用の補助に関する条例及び、議案第4号 下川町介護予防生活支援事業条例の一部を改正する条例が撤回されたことによって、目2老人福祉費の介護予防生活支援事業委託料に訂正されております。

7ページ、款5農林業費、項1農業費、目2農業振興費、節4共済費、7賃金で、営農指導員1人採用に伴う経費で334万円が計上されております。

19負担金、補助及び交付金で、施設園芸ハウス増設事業で、当初から1件2棟増の補助金213万円、秀品率向上対策事業で当初から1棟245坪増の補助金125万円が計上されております。

次に9ページ、款6商工労働費、項1商工費、目1商工振興費、節8報償費、19負担

金、補助及び交付金で、中小企業振興事業の事業承継、商店街活性化、就労環境整備等に2,090万円が計上されております。

また、快適住まいづくり促進事業で、当初から住宅改修で4件、住宅解体で5件、中古住宅取得で3件増の補助金1,040万円が計上されています。さらに、民間賃貸住宅建設促進事業で、当初から1件増の補助金1,100万円が計上されております。

目3地域振興費、節11需用費、13委託料などで、まちおこしセンター管理に伴う経費として719万円が計上されています。

委員から、「施設管理、インフォメーションなどの委託の内容、委託団体、積算内訳など」についての質問がありました。

課長などから、「インフォメーションの内容は、町全体の情報や産業振興に繋がる情報を発信する。インフォメーション、施設管理委託は観光協会を想定しているが、今後公募する。委託料は人件費を見ている。」などの答弁がありました。

次に10ページ、目4環境未来都市推進費、節13委託料で、エコポイント・クールチョイス普及啓発事業475万円が計上されています。

次に、款12災害復旧費、項1災害復旧費、目1公共土木施設災害復旧費と目2農林業施設災害復旧費で、低気圧の停滞、台風7・11・9号により、路面崩壊、路面洗掘、法面地滑り、大型排水パイプ借上げ等の経費として、節11修繕料、13委託料等で2,891万円が計上されています。

なお、歳入の説明については、意見がありませんでした。

当委員会として次の意見を付します。

まちおこしセンターの運営は、施設の設置目的を踏まえ、入居する団体にとどまらず、産業・経済団体などを含めた組織であたることを望ましい。

また、今後の管理のあり方と経費積算に当たっては、評価、見直しなどを適切に行い、最小限の経費で最大の効果が発現されるよう努めること。

以上意見を付して、「原案どおり可決すべきもの」と決したところであります。議員各位の御協賛をお願い申し上げ、審議の経過と結果についての報告とします。よろしくお願い申し上げます。

○議長（木下一己君） ただ今、報告がありました。これから質疑を行います。
質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木下一己君） 質疑なしと認めます。
これから討論に入ります。
まず、原案に反対者の発言を許します。

（なし）

○議長（木下一己君） ないようですので、次に、原案に賛成者の発言を許します。

(なし)

○議長（木下一己君） 討論なしと認めます。

これから、議案第6号を採決します。

本案に対する委員長の報告は、可決です。

議案第6号は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(賛成者起立)

○議長（木下一己君） 起立多数です。

したがって、議案第6号は、委員長の報告のとおり可決されました。

○議長（木下一己君） 日程第3 認定第1号「平成27年度下川町各種会計歳入歳出決算認定について」及び、日程第4 認定第2号「平成27年度下川町公営企業会計決算認定について」を一括議題といたします。

本案については、決算認定特別委員会に付託してありましたので、委員長の報告を求めます。

斉藤好信 決算認定特別委員長。

○決算認定特別委員長（斉藤好信君） 今定例会におきまして、決算認定特別委員会に付託を受けました、認定第1号 平成27年度下川町各種会計歳入歳出決算認定及び、認定第2号 平成27年度下川町公営企業会計決算認定につきましては、今会期中には時間が足りず、結審することができませんので、継続審査とすることに決定いたしました。ここに御報告いたします。各議員の御理解と御賛意を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（木下一己君） ただ今、委員長より、継続審査すべきものと決定した旨の報告がありましたので、認定第1号及び認定第2号を、委員長の報告のとおり、閉会中の継続審査とすることに、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（木下一己君） 異議なしと認めます。

したがって、認定第1号及び認定第2号は、閉会中の継続審査とすることに決定いたしました。

○議長（木下一己君） 日程第5 発議第1号「JR北海道に公共交通機関としての使命を果たすことを求め、共に道北地域の創生を目指す決議」を議題といたします。

本案について、提案趣旨の説明を求めます。

提出者議員 4番 奈須憲一郎 議員。

○4番（奈須憲一郎君） それでは、発議第1号 JR北海道に公共交通機関としての使命を果たすことを求め、共に道北地域の創生を目指す決議について、提案趣旨を申し上げます。

JR北海道は鉄道事業の大幅見直しの方針を打ち出し、地元自治体との協議を始める考えを示しました。その理由として経営環境の悪化の改善が挙げられています。我々も、決してJR北海道の経営改善に反対するものではありません。しかし、地方の創生の理念と相反する経営規模縮小という手法を採るのではなく、北海道、関係市町村、JR北海道の三者が中核となり、国、関係団体、地域住民の協力や知恵を借り、道北地域の活性化を図ることが、JR北海道の使命であり、ひいては道北地域の創生に繋がると考えます。

JR北海道におかれましては、今までにも増して、道北地域における主要交通機関の主役を担う使命を果たしていただき、共に地域の活性化に取り組んでいただきますよう強く要望するものです。

本町議会といたしましても、JR北海道はもとより、国や道及び市、関係団体や地域住民の皆さんと協力し、一致団結し、地域の活性化のため行動します。

以上、決議するものです。

提出先ですが、衆参両院議長、そして内閣総理大臣、以下各大臣、北海道知事、北海道議会議長、北海道旅客鉄道株式会社代表取締役、各提出先となっております。

議員各位の御協賛賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（木下一己君） ただ今、提案趣旨の説明がありましたが、これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木下一己君） 質疑なしと認めます。

これから討論に入ります。

まず、原案に反対者の発言を許します。

（な し）

○議長（木下一己君） ないようですので、次に、原案に賛成者の発言を許します。

（な し）

○議長（木下一己君） 討論なしと認めます。

これから、発議第1号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(賛成者起立)

○議長(木下一己君) 起立多数です。

したがって、発議第1号は、原案のとおり可決されました。

○議長(木下一己君) 日程第6 発議第2号「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書」を議題といたします。

本案について、提案趣旨の説明を求めます。

提出者議員 4番 奈須憲一郎 議員。

○4番(奈須憲一郎君) それでは、発議第2号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書について、提案趣旨を申し上げます。

この意見書は、国に対し次の事項を実現するよう強く要望するものです。

一、森林の多面的機能を持続的に発揮し、林業・木材産業の振興と山村における雇用の安定化を図るため、森林整備事業及び治山事業の財源を十分かつ安定的に確保すること。

二、森林資源の循環利用を通じて林業・木材産業の成長産業化を実現するため、地域の実情を十分に踏まえ、森林整備から木材の加工、流通、利用までの一体的な取組に対する支援措置を充実、強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出するものです。

提出先ですが、衆参両院議長、内閣総理大臣、以下各大臣となっております。

議員各位の御協賛賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長(木下一己君) ただ今、提案趣旨の説明がありました。これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(木下一己君) 質疑なしと認めます。

これから討論に入ります。

まず、原案に反対者の発言を許します。

(なし)

○議長(木下一己君) ないようですので、次に、原案に賛成者の発言を許します。

(なし)

○議長(木下一己君) 討論なしと認めます。

これから、発議第2号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(賛成者起立)

○議長(木下一己君) 起立多数です。

したがって、発議第2号は、原案のとおり可決されました。

○議長(木下一己君) 日程第7 「閉会中の議員派遣の申し出について」を議題といたします。

議会運営委員会から、9月29日に開催される「町民並びに団体と議員の意見交換会」及び、10月26日に開催される「上川管内町村議会議員研修会」への出席について、議員派遣の申し出がありましたので、これを承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(木下一己君) 異議なしと認めます。

したがって、本件については、閉会中の議員派遣とすることに決定いたしました。

○議長(木下一己君) 日程第8 「閉会中の継続調査の申し出について」を議題といたします。

総務産業常任委員会から、道外所管事務調査として、10月4日から6日までの3日間、長野県塩尻市の「信州F・パワープロジェクトについて」並びに、小布施町の「議会改革の取組について」及び、町内所管事務調査として、10月18日及び19日の2日間、各種事務事業の執行状況並びに施設の維持管理状況について、閉会中の継続調査にしたいとの申し出がありましたので、これを承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(木下一己君) 異議なしと認めます。

したがって、本件については、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

○議長(木下一己君) 以上をもちまして、本会議に付議されました案件の審議は、すべて終了いたしました。

これをもって、平成28年第3回下川町議会定例会を閉会いたします。

午後4時22分 閉会